

# 令和2年度6月補正予算（冒頭+追号）のポイント 補正規模

## 【補正規模】

(単位：百万円)

① 現計予算額（5月補正後）	755,163
② 6月補正予算額（冒頭）	<b>18,252</b>
③ “ ”（追号）	<b>31,219</b>

**6月補正後予算額(①+②+③) 804,634**

(②及び③のうち新型コロナウイルス感染症対策分 **37,899**)

## 【補正額の財源内訳（冒頭+追号）】

国庫支出金(※)	9,595	諸収入	31,389	県債	3,031
分負担金	673	財産収入	18	基金繰入金	4,766

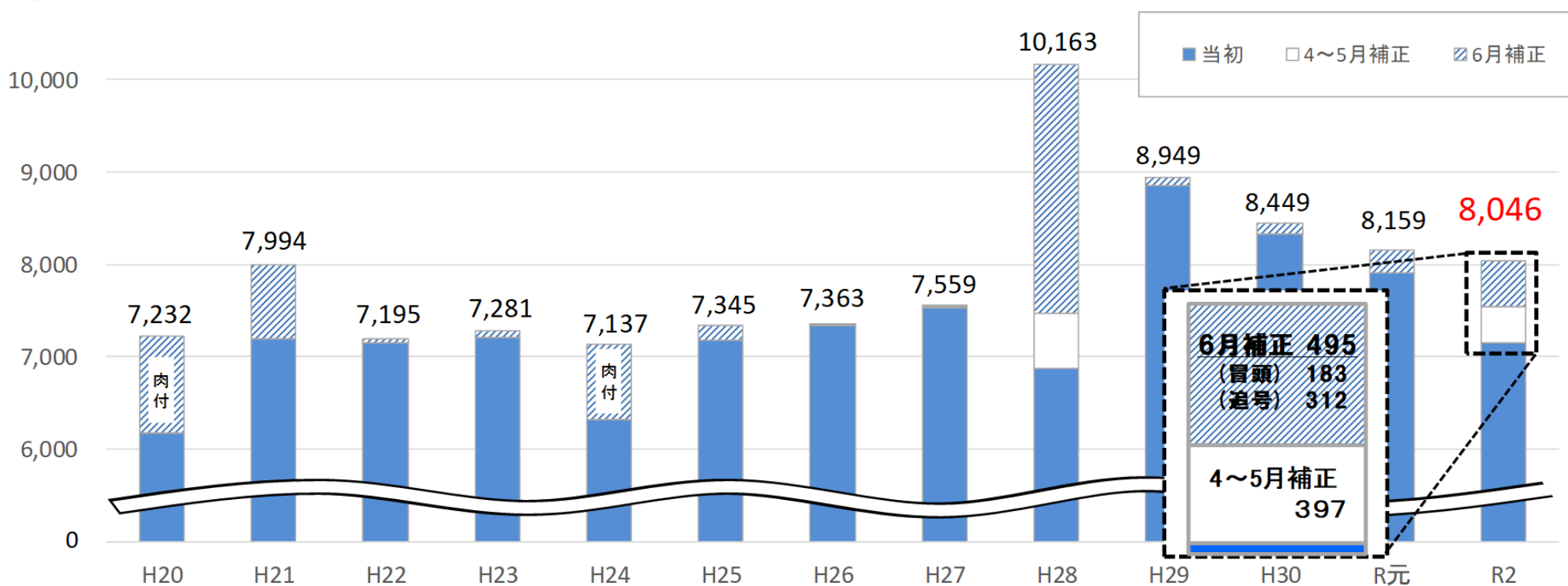
※うち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,154  
うち新型コロナウイルス感染症対応緊急包括支援交付金 681

※表示単位未満を四捨五入しているため合計が合わないことがある

「単位：億円」

11,000

## 6月補正後予算額の推移



リーマンショック

H28熊本地震

# 中小企業向け金融支援制度の融資枠拡充 **拡**

【新型コロナウイルス感染症への対応】

**予算額 312 億円**

中小企業金融総合支援事業[商工振興金融課]

- 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている県内中小・小規模事業者への資金繰り支援のため、国の緊急経済対策に基づいて創設した「新型コロナウイルス感染症対応資金」を含め、これまで総額1,800億円の融資枠を確保
- 今後も資金需要の継続が見込まれることから、**総額3,000億円まで融資枠を拡大**

## <現状・課題>

### 【新型コロナ関係融資実績】

・ 3月	<u>1,862件</u>	<u>289億円</u>
・ 4月	<u>4,079件</u>	<u>637億円</u>
・ 5月	<u>3,860件</u>	<u>548億円</u>
→ 計	<u>9,801件</u>	<u>1,474億円</u>



## <事業概要>

- 新型コロナウイルス感染症に係る県制度融資枠を1,200億円拡充(総額3,000億円)
- 全体事業費 : 312 億円
  - ◆ 預託金 300億円 (県10/10、1200億円×0.25協調倍率4倍)
  - ◆ 利子補給金 12億円 (国10/10)
  - ◆ 債務負担行為(利子補給分) 68億円

## <参考 新型コロナウイルス感染症に係る県制度融資>

### 「新型コロナウイルス感染症対応資金」(5/7開始)

※SN5号:国が全業種指定

	国		国 SN保証5号	
	SN保証4号	危機関連保証	(個人・小規模)	(個人・中規模、法人)
対象	売上▲20%	売上▲15%	売上▲5%	
限度額	3,000万円※(各融資枠の上限額範囲内) ※国2次補正で改正予定(前3,000万円→後4,000万円)			
期間	10年以内 (据置5年以内)			
利率	~1.9% (無利子(3年間))		~1.9%	
保証料	0.0% (全額免除)		0.425% (1/2減免)	

※例えば、SN保証4号対象者が上記融資で4,000万円を借りた場合、既存制度のSN保証4号で4,000万円まで借入れ可能

### 「金融円滑化特別資金」(3/2開始)

	県		国
	独自制度 売上減少 (率問わない)	SN保証4号	危機関連保証
対象		売上▲20%	売上▲15%
限度額	8,000万円	8,000万円	8,000万円
期間	1~10年 (据置1年以内)	1~10年 (据置1年以内)	1~10年 (据置2年以内)
利率	~2.3%	~2.0%	~2.0%
	一部市町村において補助制度有 ※補助期間、上限等は市町村による		
保証料	0.0% (全額免除)	0.0% (全額免除)	0.0% (全額免除)

※最大2.4億円まで借入可能(左記新制度と併用可能)